

平成16年3月期 第3四半期業績の概況（連結） 平成16年1月27日

上場会社名 TCM株式会社 (コード番号:6374 東証・大証・名証第1部)
 (URL http://www.tcm.co.jp)

代表者 取締役社長 田坂陸郎
 問合せ先責任者 取締役経営企画部長 藤田浩司 (TEL.03-3591-8171)

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- (1) 会計処理の方法の最近連結会計年度における方法との相違の有無：無
- (2) 連結および持分法の適用範囲の異動の状況（10-12月）：連結（除外）1社 持分法（新規）1社

2. 平成16年3月期第3四半期業績の概況（平成15年4月1日～平成15年12月31日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況 (百万円未満切捨て)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期（当期）純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
16年3月期第3四半期	54,743 (0.5)	1,504 (+42.3)	1,411 (+70.4)	495 (+34.9)
15年3月期第3四半期	(55,007)	(1,057)	(828)	(367)
(参考) 15年3月期	74,257	1,074	859	316

	1株当たり四半期（当期）純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期（当期）純利益
	円 銭	円 銭
16年3月期第3四半期	5 24	-
15年3月期第3四半期	(3 88)	-
(参考) 15年3月期	3 39	-

(注) 平成15年3月期第3四半期は、四半期決算を実施しておりませんので、()内に概算値を記載しております。また、パーセント表示は対前年同期増減率（概算値比）を示します。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
16年3月期第3四半期	65,507	14,231	21.7	150 46
15年3月期第3四半期	-	-	-	-
(参考) 15年3月期	65,271	13,234	20.3	139 87

(注) 平成15年3月期第3四半期は、四半期決算を実施しておりませんので記載しておりません。

(連結キャッシュ・フローの状況)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金および現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
16年3月期第3四半期	4,130	337	2,326	5,883
15年3月期第3四半期	-	-	-	-
(参考) 15年3月期	3,162	354	4,160	4,375

(注) 平成15年3月期第3四半期は、四半期決算を実施しておりませんので記載しておりません。

3. 平成16年3月期の連結業績予想（平成15年4月1日～平成16年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	73,000	1,850	650

- (参考) 1. 1株当たり予想当期純利益 (通 期) 6円87銭
- 2. 営業利益 (通 期) 2,000百万円

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報により作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により大きく異なる場合があります。

経営成績および財政状態

1. 経営成績

(1) 当第3四半期の概況(平成15年4月1日～平成15年12月31日)

当第3四半期における当社グループを取り巻く環境は、設備投資の増加、輸出の堅調など回復傾向にあるものの、国内販売価格が未だ下げ止まらないこと、また為替相場についても対米ドルで一段の円高が進行するなど、依然として厳しい状況で推移いたしました。

このような状況下にあって、当社グループは平成15年度を初年度とする3ヶ年の中期経営計画「New Stage'03」の達成に向けて全力で取り組み、当下期においては中国上海市への販売関連会社の新設、固定費を含めたコストダウンの一層の推進などに努めてまいりました。

当第3四半期の連結業績は、売上高547億4千3百万円(前年同期比 0.5%)、営業利益15億4百万円(前年同期比+42.3%)、経常利益14億1千1百万円(前年同期比+70.4%)、四半期純利益4億9千5百万円(前年同期比+34.9%)となりました。

(2) 事業の種類別セグメントの概況

ア. 産業車両

産業車両では、売上高は国内が若干の増加にとどまりましたが、輸出が大幅に増加した結果、総じて好調に推移いたしました。輸出の増加の要因は、新たに販売店を設置したC I S地域のほか中近東向けなどで大幅に伸張したためです。

当部門の売上高は176億3千6百万円となりました。

イ. 建設車両

建設車両では、売上高は国内が需要低迷の影響を受けて若干減少し、輸出も主に北米向けで大きく落ち込み、総じて低調な結果となりました。

当部門の売上高は76億5千5百万円となりました。

ウ. 新分野

新分野では、選別受注に徹した結果、売上高は大幅に減少いたしました。顧客から高い評価を得ているトランスファークレーン、コンテナキャリア、リーチスタッカーの受注は堅調に推移いたしました。

当部門の売上高は103億9千9百万円となりました。

エ. 部品・サービス

部品・サービスでは、昨年4月に新設したC S(カスタマー・サポート)部を中心に、事業力の強化と顧客満足度の向上に取り組み、売上高の確保に努めてまいりました。

当部門の売上高は117億2千5百万円となりました。

2. 財政状態

当第3四半期末における現金および現金同等物(以下「資金」という)は58億8千3百万円となり、前期末に比べ15億7百万円増加いたしました。各キャッシュ・フローの状況は次のとおりです。

(単位:百万円)

	当第3四半期	前期(年間)
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,130	3,162
投資活動によるキャッシュ・フロー	337	354
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,326	4,160
現金および現金同等物の期末残高	5,883	4,375

(1) 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果、増加した資金は41億3千万円となりました。これは四半期純利益(税金等調整前)12億6千7百万円に加え、売上債権の回収促進、仕入債務の増加等による資金の増加があったためです。

(2) 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果、減少した資金は3億3千7百万円となりました。これは投資有価証券の売却による収入6億5千8百万円等があったものの、有形固定資産の取得による支出8億6千3百万円等があったためです。

(3) 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果、減少した資金は23億2千6百万円となりました。これは主に短期借入金13億3千6百万円、長期借入金10億8千9百万円の返済等によるものです。

3. 当期の連結業績見通し

通期の業績予想につきましては、売上高730億円、経常利益18億5千万円、当期純利益6億5千万円になる見込であります。前回予想に対し、売上高は増加、経常利益・当期純利益は若干の減少になります。売上高の増加は輸出の増加によるもので、経常利益・当期純利益の若干の減少は円高の影響等によるものであります。ただ、前15年3月期に比べれば大幅増益になります。

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
今回見込	73,000	1,850	650
前回予想	71,000	2,000	700
(参考) 15年3月期	74,257	859	316

(ご参考) 平成16年3月期の個別業績予想

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
今回見込	54,000	1,150	550
前回予想	53,000	1,400	700
(参考) 15年3月期	54,667	875	1,250

四半期連結財務諸表等

1. 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目		当第3四半期末 (15.12.31)	前 期 末 (15.3.31)	増 減
資 産 の 部	流 動 資 産	39,037	38,347	690
	現金および預金	5,925	4,375	1,550
	受取手形および売掛金	20,729	21,829	1,100
	たな卸資産	10,102	9,638	464
	繰延税金資産	874	1,264	390
	その他	1,447	1,299	148
	貸倒引当金	42	60	18
	固 定 資 産	26,469	26,924	455
	有形固定資産	16,730	17,181	451
	建物および構築物	5,073	5,267	194
	機械装置および運搬具	1,982	2,312	330
	土地	5,500	5,506	6
	賃貸用資産	3,421	3,460	39
	その他	752	633	119
	無形固定資産	1,003	1,000	3
	ソフトウェア	511	568	57
	その他	492	431	61
	投資その他の資産	8,735	8,742	7
	投資有価証券	3,383	2,692	691
	繰延税金資産	3,444	4,120	676
その他	2,138	2,439	301	
貸倒引当金	230	510	280	
資 産 合 計	65,507	65,271	236	

(単位：百万円)

科 目		当第3四半期末 (15.12.31)	前 期 末 (15.3.31)	増 減
負 債 の 部	流 動 負 債	39,396	40,429	1,033
	支 払 手 形 お よ び 買 掛 金	15,447	12,895	2,552
	短 期 借 入 金	18,963	20,299	1,336
	1年以内に返済予定の長期借入金	1,491	1,196	295
	1年以内に償還予定の社債	-	2,000	2,000
	未 払 法 人 税 等	119	267	148
	賞 与 引 当 金	562	1,122	560
	そ の 他	2,811	2,647	164
	固 定 負 債	11,777	11,449	328
	社 債	3,500	2,000	1,500
	長 期 借 入 金	2,147	2,931	784
	繰 延 税 金 負 債	60	59	1
	退 職 給 付 引 当 金	6,020	6,393	373
そ の 他	48	64	16	
負 債 合 計		51,174	51,878	704
少 数 株 主 持 分		101	158	57
資 本 の 部	資 本 金	7,646	7,646	-
	資 本 剰 余 金	3,755	3,755	-
	利 益 剰 余 金	2,992	2,467	525
	その他有価証券評価差額金	423	196	619
	為 替 換 算 調 整 勘 定	248	100	148
	自 己 株 式	339	338	1
資 本 合 計		14,231	13,234	997
負 債、少数株主持分および資本合計		65,507	65,271	236

2. 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

	当第3四半期 (15.4.1-15.12.31)	前 期 (14.4.1-15.3.31)
売 上 高	54,743	74,257
売 上 原 価	42,966	59,349
売 上 総 利 益	11,777	14,907
販 売 費 お よ び 一 般 管 理 費	10,273	13,833
営 業 利 益	1,504	1,074
営 業 外 収 益	510	469
受 取 利 息	89	118
受 取 配 当 金	11	35
受 取 ロ イ ア ル テ ィ 収 入	114	191
持 分 法 に よ る 投 資 利 益	179	15
為 替 差 益	-	45
そ の 他	115	63
営 業 外 費 用	603	684
支 払 利 息	210	362
た な 卸 資 産 処 分 損	104	105
為 替 差 損	26	-
そ の 他	261	217
経 常 利 益	1,411	859
特 別 利 益	327	1,233
固 定 資 産 売 却 益	1	1,094
投 資 有 価 証 券 売 却 益	326	138
特 別 損 失	471	2,786
た な 卸 資 産 処 分 損	49	414
固 定 資 産 処 分 損	41	163
事 業 構 造 改 善 費 用	-	1,976
貸 倒 引 当 金 繰 入 額	38	60
投 資 有 価 証 券 評 価 損	-	114
役 員 退 職 慰 労 金	342	57
税金等調整前四半期(当期)純利益	1,267	694
法人税、住民税および事業税	173	491
法人税等調整額	645	884
少数株主利益(控除)	-	15
少数株主損失(加算)	46	-
四半期(当期)純利益	495	316

3. 四半期連結剰余金計算書

(単位：百万円)

科 目		当第3四半期 (15.4.1-15.12.31)	前 期 (14.4.1-15.3.31)
資本剰余 金の部	資 本 剰 余 金 期 首 残 高	3,755	3,755
	資 本 剰 余 金 四 半 期 末 (期 末) 残 高	3,755	3,755
利 益 剰 余 金 の 部	利 益 剰 余 金 期 首 残 高	2,467	2,799
	利 益 剰 余 金 増 加 高	529	-
	四 半 期 純 利 益	495	-
	非連結子会社の合併による剰余金増加高	34	-
	利 益 剰 余 金 減 少 高	4	331
	当 期 純 損 失	-	316
	役 員 賞 与	4	15
	利 益 剰 余 金 四 半 期 末 (期 末) 残 高	2,992	2,467

4. 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目		当第3四半期 (15.4.1-15.12.31)	前 期 (14.4.1-15.3.31)
営業活動によるキャッシュ・フロー	税金等調整前四半期(当期)純利益(純損失:)	1,267	694
	減 価 償 却 費	2,631	3,779
	リース・レンタル用資産の取得による支出	2,105	2,702
	リース・レンタル用資産の売却による収入	709	1,265
	退職給付引当金の増減額(減少:)	373	566
	貸倒引当金の増減額(減少:)	298	53
	賞与引当金の増減額(減少:)	570	159
	受取利息および受取配当金	101	153
	支 払 利 息	210	362
	持分法による投資損益(益:)	179	15
	固定資産除売却損益(益:)	39	931
	投資有価証券売却損益(益:)	326	138
	投資有価証券評価損益(益:)	-	114
	売上債権の増減額(増加:)	1,146	2,250
	たな卸資産の増減額(増加:)	458	4,154
	仕入債務の増減額(減少:)	2,551	2,030
	役員賞与支払額	4	15
	そ の 他	402	846
	小 計	4,538	3,726
	利息および配当金の受取額	98	154
利息の支払額	185	379	
法人税等の支払額	321	338	
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,130	3,162	
投資活動によるキャッシュ・フロー	有形固定資産の取得による支出	863	1,672
	有形固定資産の売却による収入	206	1,568
	投資有価証券の取得による支出	167	300
	投資有価証券の売却による収入	658	1,261
	そ の 他	171	501
	投資活動によるキャッシュ・フロー	337	354
財務活動によるキャッシュ・フロー	短期借入金の増減額(減少:)	1,336	2,334
	長期借入れによる収入	600	1,670
	長期借入金の返済による支出	1,089	1,495
	社債の発行による収入	1,500	-
	社債の償還による支出	2,000	2,000
	自己株式の取得による支出	0	1
	財務活動によるキャッシュ・フロー	2,326	4,160
現金および現金同等物に係る換算差額	10	19	
現金および現金同等物の増減額(減少:)	1,456	663	
現金および現金同等物の期首残高	4,375	5,038	
非連結子会社合併による現金および現金同等物の増加額	51	-	
現金および現金同等物の四半期末(期末)残高	5,883	4,375	

セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報

(1) 当第3四半期 (平成15年4月1日～平成15年12月31日) (単位：百万円)

	産業車両	建設車両	新分野	部品・サービス	リース・レンタル他	計	消去または全社	連結
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高	17,636	7,655	10,399	11,725	7,326	54,743	-	54,743
(2)セグメント間の内部売上高または振替高	-	-	-	886	-	886	886	-
計	17,636	7,655	10,399	12,612	7,326	55,630	886	54,743
営業費用	16,874	7,677	10,034	10,275	7,233	52,095	1,144	53,239
営業利益	762	21	364	2,337	93	3,534	2,030	1,504

(2) 前期 (平成14年4月1日～平成15年3月31日) (単位：百万円)

	産業車両	建設車両	新分野	部品・サービス	リース・レンタル他	計	消去または全社	連結
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高	20,974	10,505	18,047	15,608	9,122	74,257	-	74,257
(2)セグメント間の内部売上高または振替高	-	-	-	1,143	-	1,143	1,143	-
計	20,974	10,505	18,047	16,751	9,122	75,400	1,143	74,257
営業費用	20,276	10,431	18,142	13,549	9,186	71,586	1,596	73,182
営業利益	697	74	94	3,201	64	3,814	2,739	1,074

(注) 1. 事業区分は、内部管理上採用している区分によっています。

2. 各事業の主要な製品

(1) 産業車両... フォークリフト

(2) 建設車両... ホイールローダ、スキッドステアローダ

(3) 新分野... トランスファークレーン、コンテナキャリア、リーチスタッカー、コンテナターミナル管理システム、ハイリフトローダ、ドリルジャンボ、コンクリート吹付機、ベッセルダンプ、橋型路床運搬車、エレクター、アーティキュレートダンプ、ストラドルキャリア、スラグダンプ、アルミニウム溶湯運搬車、ベルトコンベアローダ、走行台車、除雪車、無人搬送システム

(4) 部品・サービス... 部品販売、車両の整備（点検、修理）サービス

(5) リース・レンタル他... 当社製品等のリース、レンタル他

3. 「消去または全社」に含めた金額および主な内容 (単位：百万円)

	当第3四半期	前期	主な内容
消去または全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額	1,787	2,305	提出会社の本社の管理部門に係る費用

2. 所在地別セグメント情報

(1) 当第3四半期(平成15年4月1日～平成15年12月31日)

(単位:百万円)

	日 本	その他	計	消去または 全 社	連 結
売 上 高					
(1)外部顧客に対する売上高	49,352	5,391	54,743	-	54,743
(2)セグメント間の内部売上高または振替高	886	-	886	886	-
計	50,238	5,391	55,630	886	54,743
営 業 費 用	46,767	5,328	52,095	1,144	53,239
営 業 利 益	3,471	63	3,534	2,030	1,504

(2) 前 期(平成14年4月1日～平成15年3月31日)

(単位:百万円)

	日 本	その他	計	消去または 全 社	連 結
売 上 高					
(1)外部顧客に対する売上高	67,044	7,213	74,257	-	74,257
(2)セグメント間の内部売上高または振替高	1,143	-	1,143	1,143	-
計	68,187	7,213	75,400	1,143	74,257
営 業 費 用	64,443	7,142	71,586	1,596	73,182
営 業 利 益	3,743	70	3,814	2,739	1,074

(注) 1. それぞれの国または地域における売上高は、全セグメントの売上高の合計の10%未満であるため「その他」で表示しています。

2. 「消去または全社」に含めた金額および主な内容は、「事業の種類別セグメント情報」の「注3 .」と同一です。

3. 海外売上高

(単位:百万円)

	当第3四半期	前 期
海外売上高	14,849	18,639
連結売上高	54,743	74,257
連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	27.1	25.1

(注) 1. 本邦以外のそれぞれの国または地域における売上高は、すべて連結売上高の10%未満であるため地域別の区分表示をしていません。

2. 海外売上高は、提出会社および本邦に所在する連結子会社の輸出高ならびに本邦以外の国に所在する連結子会社の売上高の合計額(ただし、連結会社間の内部売上高を除く)です。

(終)